

平成 27 年度農業農村工学会資源循環研究部会 研究発表会

日時：平成 27 年 6 月 18 日（木）13:00～  
場所：東京ビッグサイト 東 2,3 ホール  
ワークショップ会場 A

次 第

- |   |             |
|---|-------------|
| 1. 開 会  | 13:00       |
| 2. 部会長挨拶 九州大学大学院 教授 凌 祥之  | 13:00-13:05 |
| 3. 事例報告   |             |
| (1) 農業集落排水施設における省エネ実証調査の報告<br>ー平成 26 年度省エネ型集落排水施設実証調査の報告ー<br>(一社) 地域環境資源センター 技術監 佐藤 進   | 13:05-13:30 |
| (2) メタン発酵消化液のフィリピンなどでの実用例と今後の利用拡大について<br>ー生ゴミ、余剰有機物、糞尿、食品工場汚泥などの安価な処理と利用についてー<br>MONOPORT TRADERS INC, GOD FARM INC, (株)門倉商店 森田 剛 | 13:30-13:55 |
| 4. 研究発表 (座長：凌 祥之 資源循環研究部会会長)  |             |
| (1) 藻類オイル生産における集落排水の利活用に向けての検討<br>ーエネルギー・コストの観点ー<br>(国研) 農研機構 農村工学研究所 上席研究員 山岡 賢  | 14:00-14:25 |
| (2) 市民参加のバイオマス資源を利用した環境保全型稲作の環境評価法<br>ー市民科学としての赤トンボ調査ー<br>新潟大学農学部 助教 粟生田 忠雄<br>( 休 憩 )  | 14:25-14:50 |
| (3) バイオガスプラントで利用する副原料の運搬距離がエネルギー収支に及ぼす影響<br>(国研) 土木研究所 寒地土木研究所 主任研究員 中山 博敬  | 15:00-15:25 |
| (4) 乳牛糞尿資源の循環利用のための中温メタン発酵による動物用抗菌剤耐性菌の低減<br>神戸大学大学院農学研究科 准教授 井原 一高   | 15:25-15:50 |
| (5) セッション総括   | 15:50-16:00 |
| ー資源循環研究部会長賞審査ー  | 16:00-16:15 |
| 5. 資源循環研究部会長賞授与   | 16:15       |
| 6. 閉会   | 16:20       |